

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成30年3月15日 (2018.3.15)

【公表番号】特表2017-510178(P2017-510178A)

【公表日】平成29年4月6日 (2017.4.6)

【年通号数】公開・登録公報2017-014

【出願番号】特願2016-553836(P2016-553836)

【国際特許分類】

H 0 4 W 16/14 (2009.01)

H 0 4 W 76/10 (2018.01)

H 0 4 W 84/10 (2009.01)

【F I】

H 0 4 W 16/14

H 0 4 W 76/02

H 0 4 W 84/10

【手続補正書】

【提出日】平成30年1月31日 (2018.1.31)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

1 つ以上のプロセッサと；

前記 1 つ以上のプロセッサによって実行可能なコンピュータ実行可能命令であって、
無線デバイスが、該無線デバイスからの無線データ伝送のための優先アクセス（PA）
チャンネルを含むチャンネルのセットを利用するステップと、

前記PAチャンネルへの優先アクセス（PA）デバイスのアクセスを検出するステップと、

前記PAチャンネルへの優先アクセスについて前記PAデバイスを認証するステップと、

前記PAチャンネルへの優先アクセスについて前記PAデバイスを認証したことに応答して、
前記無線デバイスによって、前記PAチャンネルを解放する解放ステップであって、

前記PAチャンネルが開放時間に関連付けられていることを確認することと、

新たなチャンネルへの接続が確立されたこと又は前記開放時間が経過したことのいずれ
れが先に起こったことに応答して、前記PAチャンネルを解放することと、

を含む、解放ステップと、

を含む動作を実行するコンピュータ実行可能命令を格納する、1 つ以上のコンピュータ
読取可能記録媒体と；

を備える、システム。

【請求項 2】

前記解放するステップは、

前記開放時間が経過したことに応答して、前記PAチャンネルを解放すること、
を備える、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 3】

前記解放するステップは、

前記新たなチャンネルへの接続が確立されたことに応答して、前記開放時間が経過する前
に前記PAチャンネルを解放すること、

を備える、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 4】

前記開放時間が経過したことに応答して、前記PAチャンネルを解放し、前記の解放の後に、前記新たなチャンネルへの接続を検索するステップ
を更に備える、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 5】

前記チャンネルのセットは、少なくとも 1 つの一般アクセス (GA) チャンネルを含む、
請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 6】

前記認証するステップは、
前記PAチャンネルに関連付けられる鍵を利用して、前記PAデバイスから受け取った暗号化パッケージを復号して、前記PAデバイスのデバイス属性のセットを提示するステップと、
前記デバイス属性のうちの 1 つ以上が、前記PAチャンネルについて指定された 1 つ以上の属性に合致すると判断することによって、前記PAデバイスを認証するステップと、
を備える、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 7】

優先アクセス (PA) チャンネルに関連付けられる鍵を使用して、優先アクセス (PA) デバイスから受け取った暗号化パッケージを復号し、1 つ以上のPAデバイス属性を提示するステップと；

前記 1 つ以上のPAデバイス属性が、前記PAチャンネルについて指定された 1 つ以上の属性に合致するかどうかを確認する確認ステップであって、前記PAチャンネルは無線スペクトルの特定の部分において一般アクセス (GA) チャンネルから区別される、ステップと；

前記 1 つ以上のPAデバイス属性が、前記PAチャンネルについて指定された前記 1 つ以上の属性に合致するかどうかに基づいて、前記PAデバイスが前記PAチャンネルへの優先アクセスについて認証されているかどうかを判断するステップと；

を含む、コンピュータ実施方法。

【請求項 8】

無線デバイスが、該無線デバイスからの無線データ伝送のための優先アクセス (PA) チャンネルを含むチャンネルのセットを利用するステップと、

前記PAチャンネルへの優先アクセス (PA) デバイスのアクセスを検出するステップと、

前記PAチャンネルへの優先アクセスについて前記PAデバイスを認証するステップと、

前記PAチャンネルへの優先アクセスについて前記PAデバイスを認証したことに応答して、前記無線デバイスによって、前記PAチャンネルを解放する解放ステップであって、

前記PAチャンネルが開放時間に関連付けられていることを確認することと、

新たなチャンネルへの接続が確立されたこと又は前記開放時間が経過したことのいずれかが先に起こったことに応答して、前記PAチャンネルを解放することと、

を含む、解放ステップと、

を備える、コンピュータ実施方法。

【請求項 9】

コンピューティングデバイスによる実行に応答して、該コンピューティングデバイスに、優先アクセスチャンネル上での無線通信のための動作を実行させるコンピュータプログラムであって、前記動作は：

領域内の利用可能な無線チャンネルについてモバイルデバイスからのクエリを受け取るステップと；

少なくとも 1 つの優先アクセス (PA) チャンネルについての識別子と、前記PAチャンネルへの優先アクセスについて優先アクセス (PA) デバイスを認証するのに使用可能な鍵とを含む、前記領域内の利用可能な無線チャンネルについての通知を前記モバイルデバイスに通信し、前記モバイルデバイスが前記少なくとも 1 つのPAチャンネルを利用してデータを伝送することを可能にするステップと；

を備える、コンピュータプログラム。

【請求項 10】

前記通知は、前記PAチャンネルを利用している一般アクセス（GA）デバイスが、どのくらいの頻度で前記PAチャンネルへのPAデバイスのアクセスをチェックすべきかを指定する、前記PAチャンネルについての優先アクセス（PA）チェック時間、又は前記GAデバイスが前記PAチャンネル上で前記PAデバイスを検出した後に、前記GAデバイスが前記PAデバイスの利用を継続してもよい最大時間を指定する、前記PAチャンネルについての開放時間、のうちの少なくとも一方を含み、

前記動作は、異なるPAチャンネルと、該異なるPAチャンネルのための異なる鍵のデータベースを維持するステップを更に備え、前記鍵の少なくとも一部は、それぞれのPAデバイスについての異なる優先レベルに対応する、

請求項 9 に記載の コンピュータプログラム。